

提供日 2023/5/10

タイトル 木造住宅耐震化プロジェクト「TOUKAI-O」の令和4年度実績

担当 くらし・環境部 建築住宅局 建築安全推進課

連絡先 建築耐震班 TEL 054-221-3076



木造住宅耐震化プロジェクト「TOUKAI-O」の令和4年度実績

1 要旨

静岡県耐震改修促進計画（第3期・令和3年度～7年度）に基づき、市町と連携し、木造住宅の耐震化を推進している。

令和4年度の木造住宅の耐震診断助成実績は2,497件、耐震補強助成実績は640件で、耐震補強助成における事業開始（平成14年度）からの実績累計は25,818件となった。

2 過去5か年のプロジェクト「TOUKAI-O」の実績 （単位：件）

事業名		H30	R1	R2	R3	R4	対前年度増減比	実績累計
木造住宅	耐震診断助成事業 (H13～)	2,178	1,709	1,603	1,707	2,497	46.3%	90,281
	耐震補強助成事業 (H14～)	1,012	779	730	574	640	11.5%	25,818
	建替助成事業 (H18～)	121	117	122	160	133	△16.9%	730

3 令和4年度の分析

- 耐震診断助成事業は、令和4年度に広報を強化（テレビCM、ダイレクトメール等）したことなどにより前年度から46.3%の増となり、耐震補強助成事業も平成29年度以来5年ぶりに増加した。
- 建替助成事業は、耐震化が必要な木造住宅の築年数が既に40年以上を経過していることから、耐震補強よりも建替えを選択する方も増加しており、平成30年度に初めて100件を超え、以降ほぼ120件から160件の間で推移している。

4 今後の取組

- 木造住宅耐震化の総仕上げを図るため、計画期間の令和7年度までの**残り3年間で耐震化に向けた周知を徹底**して行う。
- 令和4年度に耐震診断を受けた方を耐震補強に移行させることで、更なる耐震補強助成事業の増加につなげていくほか、耐震補強以外の方法として、耐震性がある住宅への住み替えや、防災ベッド又は耐震シェルターの設置を提案するなど、命を守るための様々な取組を進める。

<参考：静岡県耐震改修促進計画における住宅の耐震化目標（令和7年度末）>

耐震化率 95%（現状値 89.3%（平成30年10月現在※））

※耐震化率は5年ごとに実施する総務省調査「住宅・土地統計調査」の結果をもとに推計